

『デュタステリド内服中の前立腺がん検出に関する多施設共同後ろ向き観察試験』のお知らせ

● 前立腺がんの研究にご協力をお願いします。

- ・ 前立腺肥大症にて当科でアボルブが処方され、前立腺針生検を受けられた方の治療経過を検証します。御本人への不利益は一切ありません。
- ・ 対象となるのは、2010年1月から2016年3月までにアボルブ内服中に前立腺生検を受けられた方で、研究期間は病院長承認日から2017年12月31日までです。目標は200例です。
- ・ 匿名化しているので患者さんの個人情報、外部に漏れることはありません。集められたデータは、施錠した部屋で厳重に管理します。
- ・ 既存の資料を用いて、個人を特定しないため、インフォームドコンセントは、必ずしも必要としない研究です。
- ・ 研究費の助成などは受けていません。
- ・ 学会などの発表の際には、個人情報保護に留意し、個人の特定制が出来ないようにします。
- ・ 患者さんのなかでこの研究に診療データを提供したくない方は、下記までご連絡下さい。

・ 問い合わせ先

〒062-8618

北海道札幌市豊平区中の島1条8丁目3-18

独立行政法人地域医療機能推進機構北海道病院 泌尿器科・副院長 広瀬崇興  
(研究責任者)

電話 011-831-5151 FAX 011-821-3851

このお知らせは、「文部科学省・厚生労働省 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲載しています。